

鯖江市議会報

第245号

令和5年
5月25日発行



■ 第438回 3月定例会	2
■ 議会との語る会を開催しました	5
■ 公共交通整備特別委員会 現場見学..	5
■ 100条調査特別委員会	6
■ 第439回 4月臨時会	6
■ 一般質問	10

【今号の表紙】 K. Ebata さん

La Festa Primavera 2023 (めがねミュージアム)

4月24日、クラシックカーで中部・近畿地方を巡るイベントが開催され、タレントの堺 正章さんら全国の愛好者が鯖江を訪れました。認定こども園しんよこえの園児たちの声援を受け、数々の名車が春風の中を駆け抜けていました。



鯖江市議会を
もっと詳しく！

第 438 回 3 月定例会

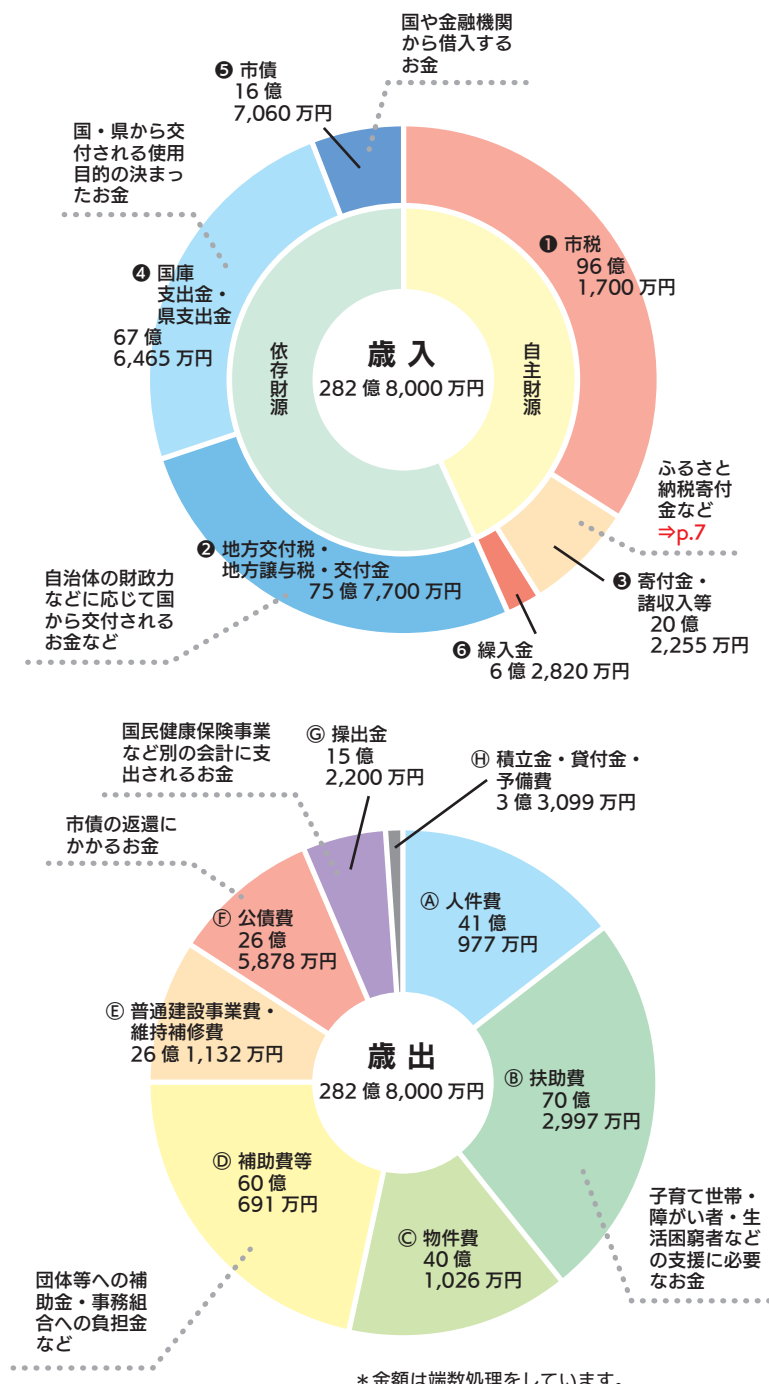
【会 期】 2月24日～3月24日(29日間)

【議決内容】 市提出議案26件と議員提出議案2件を可決、3件の専決処分を承認、2件の人事案件に同意したほか、陳情1件を審査しました。3つの常任委員会の審査内容はp.7～p.9に、全議案の議決の詳細は、p.14～p.15に記載しています。

令和5年度 予算案を審査

一般会計予算 282億8,000万円

令和5年度の一般会計の予算規模は、282億8,000万円。前年度比3.9%の増で、過去最大規模となりました。物価高騰および新型コロナウイルス感染症への対策や子育て支援に加え、冠山峠道路開通や北陸新幹線福井・敦賀開業を間近に控え、鯖江ブランドの構築が重要となる中で、「今の市民生活に何が、そして今後の鯖江市に何が必要か」を念頭に審査を行いました。



鯖江さん家の家計簿

市の一般会計予算を一般家庭の家計簿に例えてみました。



〈年間収入 566万円〉

① 給料(基本給)	192万円
市税	
② 給料(諸手当)	152万円
地方交付税・地方譲与税・交付金	
③ 副業収入	41万円
寄付金・財産収入・使用料など諸収入等	
④ 親からの援助	135万円
国庫支出金・県支出金	
⑤ ローン(借入金)	33万円
市債	
⑥ 貯金の取り崩し	13万円
繰入金	

〈年間支出 566万円〉

① 食費	82万円
人件費	
② 医療費・介護費など	141万円
扶助費	
③ 光熱水費・日用品など	80万円
物件費	
④ 町内会費・税金など	120万円
補助費等	
⑤ 家の改修・車の修理など	52万円
普通建設事業費・維持補修費	
⑥ ローンの返済	53万円
公債費	
⑦ 子どもへの仕送り	31万円
繰入金	
⑧ 貯金・その他	7万円
積立金・貸付金・予備費	

*金額は予算額の5,000分の1で計算し、端数処理をしています。

予算案の一部

子育て世帯物価高騰対策給付金事業

(1億3,670万円)



子育て世帯の経済的な負担軽減のため、0歳～18歳の子がいる家庭に対し、給付金1万円を給付する。

小中学校給食費補助事業

(6,820万円)



物価高騰による負担軽減を図るため、給食費を小学生は月額1,000円補助し、中学生は従来どおり3分の1を市が負担することに加え、実施負担を月額1,000円減額する。

クリエイティブ教育都市事業

(133万1,000円)



児童のプログラミング技術習得を支援するため、小学校で専用パソコンを利用したプログラミングクラブを開催する。

⇒p. 9

ヤングケアラーコーディネーター配置事業

(279万3,000円)



子育て支援課内にヤングケアラーコーディネーター1名を配置し、専門的な立場からきめ細かな相談支援を行う。

⇒p. 9

めがねのまちさばえSDG s 発信事業

(1,034万円)



青年層を中心とした全世代参加型のイベント等を通じて、SDG sを市民に広く啓発し、世界に市の取組を発信する。

西山公園利用促進支援事業

(120万円)



西山公園のにぎわいづくり創出のため、西山公園を活用したイベントに対し、開催経費の一部を補助する。

⇒p. 8

タクシーを活用した観光モデル事業

(205万円)



北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、鯖江駅および市内主要観光地間において定額タクシーを活用した実証実験を行う。

⇒p. 8

デザイン経営セミナー事業

(300万円)



越前市と連携し、持続可能な地場産業の確立を目的に、デザイン思考を活かした経営マインドの醸成を図るスクールを開催する。

水道基本料金減免事業

(1億4,300万円)



物価高騰の影響を受ける全ての一般家庭および事業者等を対象に、6か月分の水道基本料金を減免する。

準用河川神通川治水対策検討事業

(1,130万円)



神通川の現地測量・調査を実施し、流下能力の検証など治水上の課題を整理し、今後の治水対策の進め方を2か年にわたり検討する。

⇒p. 8

鯖江市議会100条調査特別委員会の 調査経費の追加に関する決議（市会案第1号）

令和4年度における鯖江市議会100条調査特別委員会の調査経費について、500,000円追加し、1,700,000円以内とする。

以上、決議する。

令和5年2月24日

福井県鯖江市議会

＜増額の理由＞ 令和4年9月22日の鯖江市議会定例会において、当初、調査経費を30万円以内としていたが、調査を進める中で弁護士の法的助言が必要となり、その経費等として12月定例会において90万円を増額し、本年度の予算を120万円以内とした。しかし、本委員会の開催回数が予定していたよりも大幅に増加し、さらに弁護士経費等の経費措置が必要となったため、追加で50万円を増額することとした。

鯖江市議会個人情報保護条例の制定について（市会案第2号）

個人情報の保護に関する法律は、国の行政機関、民間事業者、および独立行政法人それぞれに異なる法律が制定されていたが、この3つの法律を一つの新たな「個人情報保護法」として制定し、全国的な共通ルールを規定するため、全体の所管が個人情報保護委員会に一元化された。

しかし、新保護法においては、地方自治体は同法の規定が直接適用されるのに対し、地方議会は国会や裁判所と同様に改正法の適用外となったことを受け、本市議会としても個人情報の保護に対して適切な対応を取るため、新たに条例を制定した。（令和5年4月1日施行）

請願・陳情の概要

請願・陳情とは？

公的な機関に、困っていることや意見・要望を訴え、改善などを要望することです。議員の紹介がないものを陳情、紹介があるものを請願と呼びます。



陳情
第1号

保育士配置基準改善を求める意見書の提出を求める陳情書

趣旨 長期化するコロナ禍の下、保育現場の職員は、職場や家庭での感染防止による緊張状態が続き、精神的にも大きな負担となっている。このような状況下で、保育現場の人手不足といった問題は、4・5歳児は70年以上、1・2歳児では50年以上も保育士配置基準の見直しが行われていないことに起因している。「適切な保育環境」とするため、国に対し保育士配置基準改善を求める。

委員の意見

・保育士を含めたエッセンシャルワーカーが、コロナ禍はもとより、普段から大変苦勞していることは十分に理解できるが、現政権において次元の異なる子育て支援策の拡充を明言していることから、経緯を見守るべきである。
・保育士配置基準の改善を求めることは、保育士の増員を求めることにつながり、増員に対する財源は莫大な費用になることが予想され、保育行政に混乱が生じかねない。



不採択

「防災士ネットワークさばえと議会との語る会」を開催しました

令和5年2月23日(木・祝)に、防災士ネットワークさばえの会員14名と議員10名が参加し、意見交換会を開催しました。

意見交換会では、「鯖江市災害時サポートガイド」が刷新されたことで、自分たちが住む各町内においても、防災マップを作成し、防災意識の向上を図ることが重要であることや、個別避難計画の策定には、課題があるなどの意見が出されました。



議会との語る会の様子

防災士ネットワークさばえ

「防災士ネットワークさばえ」は、地域防災の一翼を担うことを目的として、「防災士」の資格を持つ会員によって平成27年に設立。地域住民に対する防災の備えや避難の大切さなどの防災学習、市内小中学校の児童・生徒への防災教育の普及など、様々な啓発活動を行っています。また、設立当時から防災出前講座や防災マップづくりなどの取組を、提案型市民主役事業として、市民の要望に対し、きめ細かく対応して実施しています。

鯖江市議会では、語る会でいただきましたご意見・ご要望等を、今後の議会活動や政策提言につなげてまいります。



公共交通整備特別委員会 現場見学

【見学先】北陸新幹線「越前たけふ駅」・「敦賀駅」

【日時】令和5年4月24日(月)

鯖江市では、市の「顔」である鯖江駅の周辺整備を計画しており、利便性の向上や駅を拠点としたまちづくりの推進、地域の活性化を目指しています。今回は、2024年春開業に向けて準備が進められている県内新幹線駅を見学し、その整備内容や特色などについて学びました。



越前たけふ駅にて

北陸新幹線「越前たけふ駅」

コンセプトは「伝統・文化を未来につなぐシンボルとしての駅」で、外観はコウノトリをモチーフとし、内部には越前和紙や越前漆器など丹南の伝統工芸の技法がちりばめられている。また、道の駅が隣接し、物販や飲食店のほかに多目的広場などが整備されており、高速道路などの利用者や地元住民にも広く活用できる施設となっている。

北陸新幹線「敦賀駅」

コンセプトは「空にうかぶ～自然に囲まれ、港を望む駅～」で、北前船をイメージしたデザインを取り入れている。駅前には、ホテル・飲食店・子育て支援施設などを含めた官民連携施設がオープンし、交流やにぎわいを創出している。



敦賀駅にて

100条調査特別委員会

- 調査事項
- 1 新ごみ焼却施設等整備・運営事業の経緯と疑義に関する事項
 - 2 玉邑哲雄市議会議員と福原敏弘市議会議員および鯖江広域衛生施設組合事務局職員による他市町議員への働きかけ工作事案に関する事項

- 委員会構成 7名(鯖江市議会議員)
- 開催期間 令和4年10月25日～令和5年3月31日
- 開催回数 計19回(そのほかに協議会を21回開催)
- 調査経費 1,656,285円(当初30万円から2回増額) 関連⇒p.4
- 証人喚問人数 延べ11名(うち1名は再喚問)

第1回～第19回の
会議録や報告書等の
詳細は、100条調査
特別委員
会ページ
で閲覧で
きます。



第18回(令和5年3月22日)

3月定例会最終日(令和5年3月24日)の提出に向けて調整を続けていた調査報告書案について、採決が行われた。その結果、賛成・反対が3名ずつの同数となり、内容の一部不足を理由に委員長が不採択を選択し、否決された。これにより、3月定例会への報告書案の提出は見送られた。

第19回(令和5年3月31日)

佐々木市長と玉邑議員に虚偽の証言があったとし、両者を告発すべきとした調査報告書案が可決された。採決前に、委員3名から告発の必要はないとした修正案が提出されたが、賛成・反対が3名ずつの同数となり、委員長採決により否決された。続いて告発すべきとした原案の採決となり、賛成・反対が3名ずつの同数となり、委員長採決により可決された。

第439回 4月臨時会

【会 期】 4月27日(木)

【議決内容】 100条調査特別委員会の調査終了について・・・可決

市会案第3号・第4号 虚偽の陳述に対する告発について・・・可決

※議決の詳細は
P14～15に掲載
しています。

100条調査特別委員会の丹尾委員長が調査結果を報告し、簡易表決により調査は終了に決した。その直後、丹尾委員長から、100条調査特別委員会にて佐々木市長と玉邑議員が虚偽の陳述を行ったとし、両者を刑事告発するとして市会案提出についての動議がなされた。動議内容の確認のため、本会議を一時中断し、議会運営委員会および全員協議会を開き、協議が行われた。その後、本会議を再開し、市会案第3号(佐々木市長の告発についての議案)および第4号(玉邑議員の告発についての議案)を日程に追加することが可決され、それぞれの議案について、のべ19人による質疑および賛成・反対の討論が繰り返された。また、市会案第3号に係る討論において反対討論を行った玉邑議員は、発言が議案内容とかけ離れているとの理由により、議長から制止を受けたが、その後も発言を続けたため、議場からの退場を命じられた。採決は玉邑議員を除く17名で行われ、市会案第3号および第4号は、ともに賛成9人・反対8人の賛成多数で可決された。

虚偽の陳述に対する告発について(市会案第3号・市会案第4号)

地方自治法第100条第1項の規定に基づく権限を付与された鯖江市議会100条調査特別委員会で実施した証人尋問において、佐々木勝久氏および玉邑哲雄氏の証言に虚偽が認められたことから、同条第9項の規定に基づき、福井地方検察庁に告発する。

※市会案第3号は佐々木市長の告発についての議案、市会案第4号は玉邑議員の告発についての議案。

総務委員会

【議案第1号】 令和5年度鯖江市一般会計予算

ふるさと納税の今後の展開は？

ふるさと納税寄付金（歳入見込み） 8億円

説明 令和5年度のふるさと納税寄付金として、令和4年度当初予算比3億円増の8億円の歳入を見込んでいる。令和4年度は、人気ブランドの眼鏡引換券をはじめとする新たな返礼品の追加投入や、ふるさと納税サイトを6サイトから8サイトに増やしたことにより、寄付額の増加につながった。令和5年度においても、さらなる返礼品の開拓と魅力的な発信により、寄付額の増加と本市ファンの拡大を図る。

問 寄付額が増加傾向にあるとのことだが、今後はどのような展開を考えているのか。

答 全国の自治体間で過当競争となっている中、本市の産品をいかに魅力的に見せるかを強化していくため、令和4年度は公募型プロポーザル方式による、ふるさと納税の中間事業者の審査を行い、地域や地場産業等のブランディングを手掛ける市内事業者を選定した。この事業者が持つデザイン力や首都圏をはじめた全国への発信力、さらには、あらゆる企業等との連携強化に期待し、寄付額の増加につ

なげたい。

問 魅力ある新たな返礼品の発掘は重要である。他市町では、納税した地に赴くことで、様々な返礼品が得られるという先進的な取組を行っているが、市はどのように考えているのか。

答 全国的に観光体験型の返礼品が増えてきている。本市も過去に取り組んでいたが、その後の広がりにはつながっておらず、強化が必要な分野であるとする。令和5年度から委託する中間事業者からは、産業観光ツーリズム等の新たな返礼品開発の提案も受けており、今後これらを具現化していきたい。



魅力的な返礼品の開拓および寄付額とファンの拡大を

【議案第16号】 鯖江市避難行動要支援者名簿の名簿情報の提供に関する条例の制定について

災害時の要支援者への対応は？

説明 災害時の要支援者の避難支援を円滑に実施するため、災害発生時や発生のおそれがある場合だけでなく、平時から避難支援等関係者に対し、避難行動要支援者名簿の情報提供ができるよう新たに条例を制定し、必要な事項を定める。

問 要支援者が100人以上になる町内もあるとのことだが、区長や民生委員等で対応できるのか。

答 高齢者のみ世帯員の下限年齢を65歳から75歳に引き上げるなど、今後は絞り込みが必要であると考えている。

問 区長や民生委員等が個別避難計画等を作成するには、相当な労力と時間が必要だと考えるが、どのような支援策を考えているのか。

答 令和4年度については、モデル事業町内会に対し、市職員が町内に入ってサポートをしている。令和5年度から3年間にわたって推進していく中では、市職員だけでなく、個別避難計画の作成等を委託した団体の担当者との2人体制で町内に入り、サポートしていく。

問 個別避難計画を作成し、災害時にどう活用していくのか、また、本当に全ての要支援者を避難させることができるのか等について、どのように考えているのか。

答 計画作成に当たり、町内に防災・福祉委員会を立ち上げ、本当に避難が必要な方を協議し、洗い出すことが最も重要であるとする。今回の条例制定について、理解が得られるよう努めるとともに、共助による避難支援につながるよう、町内会に十分に説明し、対応していきたい。



共助による避難支援につながるように

産業建設委員会

【議案第1号】 令和5年度鯖江市一般会計予算

鯖江駅や市内観光地間を結ぶ 交通手段の対策は？

タクシーを活用した観光モデル事業 205万円

説明 北陸新幹線福井・敦賀開業後の観光誘客に向け、鯖江駅および市内主要観光地間の二次交通の課題解決を図るため、県外・市外観光客を対象に定額タクシーの実証実験を行う。

意見 現在、市内タクシー事業者は2社のみとなり台数が不足している。また、定額料金と実際の利用料金に大きな差が出る経路もあるが、過剰な補助とらないか。事業の目的は良いが、現段階の計画内容では不十分であるため、再度検討してほしい。

答 RENEWでも同様の運行実績があり、タクシー事業者からは、運営の助けとなるため、ぜひ取り組みたいとの意見をいただいている。また、アフターコロナとなれば、観光客等の増加による台数増加も期待できる。タクシー事業者や関係施設と協議・工夫し、利用者の意見も聞きながら、市民の納得が得られる事業となるよう進めていきたい。



タクシーを活用して、観光客の交通課題解消へ

【議案第1号】 令和5年度鯖江市一般会計予算

西山公園を活用したイベントへの 補助の目的と対象は？

西山公園利用促進支援事業 120万円

説明 西山公園のにぎわい創出のため、公園を利用したイベント等の開催経費の一部を補助する。補助は、対象経費の2分の1で、上限10万円とする。

問 現在、補助対象となるイベントは決まっているのか。

答 現在のところは決まっていない。これから市民団体などに周知を行っていく。

意見 広く活用してもらえよう、しっかり周知を行い、次年度にも継続できる事業としてほしい。

答 西山公園を盛り上げていけるよう、市民と協力しながら進めていきたい。



西山公園を盛り上げていこう！

【議案第1号】 令和5年度鯖江市一般会計予算

防災・減災に向けた 今後の治水対策の進め方は？

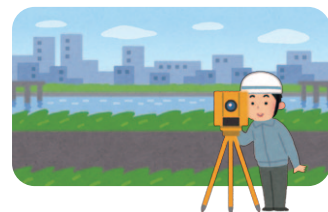
田んぼダム推進事業 1,180万円
準用河川神通川治水対策検討事業 1,130万円

説明 令和5年度は、西大井町、川島町、上戸口町、中戸口町、磯部町の田んぼダムを整備する計画である。また、令和4年8月の大雨による神通川の堤防越水を受け、現地の測量調査を実施し、現況流下能力の検証を行う。この調査により、治水上の課題を整理し、今後の治水対策の進め方を2か年にわたり検討する。

意見 田んぼダムの目的は水害対策だが、効果についてしっかりとした数値を出し、市民に広く知って

もらえるよう周知をしてほしい。また、神通川の上流は越前市になるため、越前市に田んぼダムの整備や治水対策についての働きかけを行ってほしい。

答 国も防災・減災に向け、流域治水対策を推進しており、一つの方法として、田んぼダムが注目されている。国の流域治水協議会にて、市の田んぼダムの取組を紹介しながら、上流域である越前市にも要望を行っている。今回の神通川の測量調査により、現状を把握し、問題点を整理した上で、上流・中流・下流域において、お互いの治水安全度を上げていけるよう、協議・検討をしていきたい。



安心・安全に暮らせる
治水対策を

教育民生委員会

【議案第1号】 令和5年度鯖江市一般会計予算

ヤングケアラーへの支援は？

ヤングケアラーコーディネーター配置事業 279万3,000円

説明 ヤングケアラーとは、本来、大人が担うと想定される家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことであり、責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出ることが問題となっている。市では、相談や助言をはじめ、学校や関係機関、支援団体等と連携した支援体制を構築するため、子育て支援課内に1名のヤングケアラーコーディネーターを配置する。

問 ヤングケアラーの問題は表面化しにくいいため、実態把握に努め、支援体制を構築することが重要であるが、どのような取組を行っているのか。

答 小中学校を対象に、年に2、3回のアンケートを実施し、家庭生活において気がかりな子がいる場合には、担任が個別に面談を行い、詳細な状況を確認している。また、そのような事案が確認された場合には、学校や教育委員会、関係各課等と連携し、今後どう対処していくべきかを検討している。

今回のコーディネーター設置に当たっては、関係課で連絡会を開催し、業務内容等を協議している。今後も関係部局間の連携に努め、子どもたちの実態を把握し、様々なサポート体制を講じていく。



ヤングケアラーの実態把握と支援を

【議案第1号】 令和5年度鯖江市一般会計予算

新横江公民館の改修とは？

新横江公民館大規模改修事業 2億3,540万円

説明 新横江公民館が老朽化していることから、大規模改修工事を行うことで、社会教育活動の環境の充実を図るとともに、地区の避難所機能を強化する。令和5年度から6年度にかけて、公民館本体および併設する体育館の改修工事を行う。

【議案第1号】 令和5年度鯖江市一般会計予算

プログラミング教育の効果は？

クリエイティブ教育都市事業 133万1,000円

説明 学習指導要領の改訂に基づき、小学校においてプログラミング教育に取り組むこととされていることを受け、本市においても、専門講師の指導の下、総合の授業やクラブ活動でプログラミングの体験を行う。市では、これまででもプログラミング教育に取り組んでいるが、令和5年度はパイロット校1校を指定し、より高度な体験を実施しながら、今後、全ての学校で取り組む予定である。

問 GIGAスクール構想を推進している本市にとって、プログラミング教育は大変重要であると考えるが、今後どのように取り組んでいくのか。また、GIGAスクールの取組についての効果はどのようなものか。

答 プログラミングの授業は、将来において大変重要な分野となることから、地元NPO法人と連携を図りながら、プログラミング教育が地域の強みとなるよう、積極的に取り組んでいきたい。

また、タブレット学習を導入した成果の一つとして、中学校の学力調査結果報告では、昨年度の成績を上回る結果が出ているなど、様々な場面で学習の幅が広がっている。今後も個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ることで、新たな効果が期待できるものと考える。



プログラミング教育の効果に期待

問 2年間の長期にわたる工事となるが、その期間の公民館利用は、どのように扱われるのか。

答 公民館の事務所については、文化センターの2階に仮事務所を設置し、公民館が事務局となっている団体の会議は、文化センターの部屋を借用して行う予定である。また、文化講座や一般利用については、近隣の公共施設等を使用させていただくよう説明をしている。



改修を予定している新横江公民館

ここが聞きたい！

一般質問

一般質問とは…

市の様々な課題等について、議員が市長や理事者に考えを聞くものです。議員は政策提言も含めて質問することができ、内容は自由です。



ページ	質問者 ・ 質問内容	ページ	質問者 ・ 質問内容
p.10	ふくはら としひろ 議員 令和5年度当初予算について	p.12	やまもと としお 議員 学校給食費の補助について
	えばた かずたか 議員 災害時の備えについて ほか		きむら あいこ 議員 教育・福祉の現場から、子どもから高齢者までの人権擁護と社会的弱者の支援について
p.11	はやし たいき 議員 重層的支援体制整備事業について ほか	p.13	そら よしひで 議員 動物愛護について
	はやしした とよひこ 議員 サンドーム福井でのコンサート開催時のおもてなしについて		すいづ かつお 議員 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画について
	だいもん よしかず 議員 鯖江東幼稚園の休園方針について		かえりやま あさお 議員 中心市街地の活性化の推進を
p.12	えんどう たかし 議員 出産・子育て応援事業について		



志清同友会
福原 敏弘 議員

令和5年度当初予算について

問 選ばれるまちになる「めがねのまちさばえ」の方向性と具体的な施策は。

答 市長 この3年間はプロモーション活動を自粛せざるを得ない状況だったが、今後はしっかりと取り組み、いかに選ばれるまちにしていけるかが課題であると考えている。具体的には、地域イノベーションの拠点整備や「めがねのまちさばえ応援プロジェクト」でのさらなるSDGs推進の取組を図る中で、眼鏡だけでなく、繊維、漆器等のものづくり産業の推進やPRを図るとともに、近松門左衛門生誕370年記念事業など、歴史や文化についても発信していきたい。こうした取組を推進する中で、「もの・まち・ひと・こと」のそれぞれの分野で選ばれるまち

を目指していきたい。

問 「幸福寿命」、「幸福社会」の実現とは。

答 市長 健康・経済・希望の3側面を活性・推進することで、全ての市民が生きがい・やりがい・暮らしがいを実感できるまちづくりを掲げていきたい。子どもから高齢者まで、様々な事業を通じて感動体験の提供を積極的に行い、幸福を感じる時間を増やし、個々人にとって幸福寿命の長いまちづくり、幸福社会の実現を目指していきたい。

その他の質問

- 吉川地区のコウノトリについて
- 物価高騰に伴う地方消費税増の根拠は
- 臨時財政対策債の今後の方向性は
- 今後の市債、償還金の在り方について



志清同友会
江端 一高 議員

災害時の備えについて

問 避難所における電源確保の状況は。

答 各地区公民館には、ガソリン発電機3台、LPガス・ガソリンのハイブリット型発電機1台、カセットガス式発電機3台、各小中学校にはガソリン発電機1台を配備している。また、災害協定を結んでいる福井県LPガス協会や福井県石油業協同組合に対して速やかな供給を求め、避難所生活に支障がないよう努めていく。

問 個別避難計画作成における区長や民生委員の負担軽減および名簿の取扱い。

答 区長、民生委員、防災士、防災リーダー、各種団体の長等で構成する防災・福祉委員会で協議し、優先度の高い人から計画

を作成していく。また、各町内の計画作成初年度には、市職員が委員会に参加してサポートを行う。名簿については、災害時は本人の同意にかかわらず、支援関係者に必要な範囲で情報提供を行い、安否確認等に活用する。また、本人の同意が得られている情報については、平常時から避難訓練や見守り等に活用し、災害時に備えていく。

小中学校の水泳学習について

問 中学校プールが廃止の方向にあるが、水の事故防止への取組は。

答 小学校では着衣のままプール授業を実施し、中学校では心肺蘇生法を学習している。小学校の学習内容との関連を図り、水の事故防止、安全指導を実施していきたい。



志清同友会
林 太樹
はやし たいき
議員

重層的支援体制整備事業について

問 生活困窮者などの受入れ体制拡充および地域づくりの支援強化は。

答 令和5年度は、社会福祉課内に福祉総合相談室を設置し、市民からの相談の検証や地域の取組を確認し、令和6年度より課題解決に向けた参加支援事業や地域づくり事業に取り組んでいきたい。また、ご近所福祉ネットワーク活動等を通して、地域の課題解決に向けて話し合いを重ねていきたい。

新型コロナウイルス感染症対策について

問 第8波オミクロン株への感染対策はどのように進めたのか。

答 3密回避、マスク着用、手指衛生、換気等について、広報やホームページ等で普及啓発を行うとともに、令和4年10月からは、オミクロン株対応のワクチン接種を開始し、接種機会確保に努めた。

問 マスク着用自由化による小中学校の対応は。

答 教育長 4月1日以降の学校教育活動については、マスク着用を求めないことが基本とされ、運用については改めて国から示される予定と聞いている。今後も地域や学校の感染状況に応じ、国や県が示す新たな方針等を参考にしながら、子どもたちの安全確保を最優先に適切に対応していく。



「おはなしはマスク」啓発ロゴ



志清同友会
林 下 豊彦
はやし した とよひこ
議員

サンドーム福井でのコンサート開催時のおもてなしについて

問 ボランティア団体「鯖江おせっ会」が、鯖江駅の来訪者のために、道案内や手荷物預かり、写真撮影等のおもてなしを行っており、SNSには感謝の言葉が投稿されている。この活動についての市の考えは。

答 「鯖江おせっ会」のおもてなしについては、県内外の来訪者から多くの感謝の言葉が寄せられ、ふるさと納税にもよい影響が出ており、市として深く感謝している。活動に対しては、鯖江駅とサンドーム福井の動線に設置するLEDライト購入費の支援や除雪機の貸し出し等、活動しやすい環境づくりに対して側面的な支援をしている。

今後も、来訪者がまた鯖江を訪れたいと思える環境を一緒につくっていききたい。

問 中心市街地への誘導を含めたおもてなしについての考えは。

答 来訪者からの問合せで特に多いものは、お土産や飲食店、コンサート開演前に立ち寄れる場所等であると聞いている。

今後はウェブページを作成し、中心市街地の魅力的な商品や飲食店等の要望の多い情報を発信していきたい。また、コンサートの開催日に合わせて来訪者が興味を持つようなイベントを企画するなど、中心市街地への誘客やにぎわい創出を図っていききたい。



市民創世会
大 門 だいもん
よしかず
議員

鯖江東幼稚園の休園方針について

問 休園の方針に至った背景は。

答 鯖江東幼稚園は、定員65名のところ、平成29年度の入園数は44名、令和3年度は30名、令和4年度は23名であり、令和5年度の入園見込みは20名を下回る状況である。市では、平成29年3月に認定こども園化推進計画を策定し、地区の状況を考慮しながらこども園化を進めている。新横江地区では、令和2年度から私立の新横江保育園が認定こども園となったことにより、幼稚園児も対象となる1号認定児の受け入れが可能となったため、鯖江東幼稚園の現状や受入先の確保、保育ニーズも踏まえ、今回の休園に至った。

問 休園までのスケジュールおよび新横江地区の園児の受入れは。

答 令和5年度の募集をもって新入園児の募集を停止し、令和5年度入園の3歳児が卒園する令和7年度まで通常どおり開園し、令和8年3月に休園を予定している。

新横江地区内の1号認定児の受入れについては、鯖江東幼稚園の園児数が20人前後であることから、認定こども園しんよこえでの受入れは可能と考えている。

その他の質問

- 新横江公民館の改修について
- 神明苑の今後の在り方について



令和8年3月に休園が予定されている鯖江東幼稚園



公明党
遠藤 隆
えんどう たかし
議員

出産・子育て応援事業について

問 全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境整備が事業の目的だが、特定妊婦の発見と救済の状況は。流産、死産を経験した女性の心理的救済サポート体制および給付金の有無は。

答 特定妊婦については、妊娠届出の際にアンケート等を行い、保健師・助産師との面談を実施しながら、支援の必要な妊婦を把握している。令和4年度2月末での要支援妊婦は、妊娠届出500件中81件で、うち6件が特定妊婦と判断されている。特定妊婦については、子育て支援課との情報共有や医療機関を含む関係機関と連携し、産前・産後および子育て期にわたり継続した支援を

行っている。

流産、死産を経験した女性の心理的救済サポート体制については、今回の給付申請に係る通知の中で、気持ちを話せる場所として健康づくり課での保健師・助産師への相談を案内している。今後は県や他市町、医療機関とも課題を共有し、対象者の把握や相談窓口の設置等のサポート体制について検討していく。また、死産、流産の場合の給付金については、妊娠届出の際の5万円は給付となるが、出産届出後の5万円は対象とならない。なお、出産一時金は、妊娠85日を経過している場合は、現行の42万円が支給される。令和5年度からは8万円増額の50万円が支給される。



民主クラブ
山本 敏雄
やまもと としお
議員

学校給食費の補助について

問 令和2年度は無償化され、令和3年度・4年度は半額の補助となり、令和5年度は月額1,000円を補助するとのことだが、その理由と保護者負担の増減は。

答 新型コロナウイルス感染症対策として、国の地方創生臨時交付金を活用し、令和2年度は学校給食を無償化し、令和3年度・4年度についても、1人当たり半額相当の月額2,500円を補助とした。昨今の物価高騰が家計に与える影響を考慮し、物価高騰による給食費の値上げ等に伴う対策として、令和5年度については1人当たり月額1,000円の補助を行い、保護者の負担軽減を図る。また、令和4年度と比較した保護者の負担

額は、小学校では平均して年額約1万8,000円増、中学校では約3万円増となる見込みである。ただし、コロナ禍前の令和元年度と比較すると、小学校では年間約5,900円の負担減となり、中学校では年間約6,600円の負担増にとどまると見込んでいる。保護者には、各学校の保護者会等を通じて説明し、理解を得られるよう努める。

その他の質問

○下水道使用料の
賦課漏れについて



高騰の中でも
安定した給食を

教育・福祉の現場から、子どもから高齢者までの人権擁護と社会的弱者の支援について

問 いじめの発生について、被害者と保護者の訴えにより、学校側は2年前に事案を受け止めていたが、教育委員会への報告や教育委員会の対応はどのように行われていたのか。判断の遅れや対応に落ち度はなかったのか。

答 教育長 教育委員会として、今回の件を重く受け止めており、事態を防げなかったことについて大変申し訳なく思っている。学校や教育委員会の対応が適切であったのかについて、第三者による調査委員会によ

り調査を行っていく。今後の調査委員会から提出される調査結果を真摯に受け止め、再発防止に全力で取り組んでいく。

問 子どもの人権を守るため、子ども条例の制定が必要と考えるが、市の考えは。

答 国の動きとして、令和4年6月にこども家庭庁設置法およびこども基本法が成立し、子ども施策の策定等に当たっては、子どもの意見を反映させるために必要な措置を講ずることが定められている。市としても、子どもが意見を言える場の機会を増やし、子ども施策に反映していく必要があると考える。子どもの権利における指針等となるものの策定について、今後、検討していきたい。



市民創世会
木村 愛子
きむら あいこ
議員



市民創世会
空 美英
議員

動物愛護について

問 野良猫不妊手術費補助の利用件数と内訳および補助金20万円の残高は。制度開始から1年経過したが、利用件数について、どのように受け止めているのか。

答 2月末現在での申請件数は21件で、内訳は去勢手術4件、避妊手術17件であったが、うち去勢手術1件および避妊手術5件は申請後に野良猫が所在不明となったため取下げとなった。補助金の残高は10万1,000円である。令和4年度から開始された事業であり、当初は申請件数も少ない状況だったが、下半期に入り申請件数も増加傾向となり、徐々に制度が浸透してきているのではないかと考える。

問 申請から支給までの流れは。

答 申請書の内容確認後、申請者に交付決定通知書を送付する。その後、申請者が動物病院に交付決定通知書と捕獲した猫を持ち込み、手術を行う。手術後に、申請者から実績報告書と補助金の交付請求書の提出を受け、補助金の支払いを行う。なお、手術後の手続については、福井県獣医師会に委任することができる。

問 申請から手術まで、より迅速にできるような検討は。

答 市民ボランティアの意見や他の自治体等を参考にし、変更できるところは良い方向に変更していきたい。



手術までの迅速な対応を



市民創世会
水津 達夫
議員

高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画について

問 平成23年からの本市の高齢者の人口および高齢者世帯数の推移は。

答 4月1日現在における高齢者の人口は、平成23年は1万5,108人、平成31年は1万8,513人、令和4年は1万8,860人と増加しており、今後も令和22年度頃までは増加し続けると推計されている。また、高齢者単身世帯および高齢者夫婦のみ世帯を合わせた高齢者世帯数の推移は、平成23年には3,356世帯、平成31年には4,998世帯、令和4年には5,475世帯となり、増加し続けている。

問 主な介護保険サービスおよび利用状況は。

答 介護予防サービスでは、介護予防通所リハビリテーション、介護予防訪問看護、介護予防福祉用具貸与など、介護サービスでは、居宅サービスの通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、特定施設入居者生活介護、福祉用具貸与などが多く利用されている。また、地域密着型サービスでは、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、施設サービスでは老人保健施設の利用が多くなっている。



介護保険サービス利用の現状は

中心市街地の活性化の推進を

問 中心市街地活性化の今後の具体的な取組は。

答 これまで、中心市街地への求心力を高め、にぎわいを創出することで活性化につなげる取組を実施してきた。今後も、「鯖江おかみさん会」や商店会などと協力した様々な事業について、補助金を活用した支援を継続していく。また、空き店舗へのサテライトオフィス誘致は、コロナ禍では大きな誘致活動はできなかったが、今後は積極的に事業展開をしていく。さらに、サンドーム福井でのコンサート開催による来訪者が、中心市街地に足を伸ばすきっかけとなるイベントなどを、商店街とともに知恵を出し

合い企画していきたい。近年では、経営者の高齢化や会員の減少などにより、中心市街地のにぎわいが低下しつつあるが、地域おこし協力隊を新たに1名任命し、商店街や商工会議所、観光協会等の関係団体との連携により、にぎわい創出イベントの支援や情報発信、創業支援など多様な展開を考えている。鯖江の顔であり玄関口である中心市街地に磨きをかけることは非常に大切であるため、皆で協力し、地域の活性化につなげていきたい。

その他の質問

○市街地の定住人口増加のための施策

○市街地の空き家対策および危険ビルへの対応



志清同友会
山崎 明
議員

議案と結果

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
------	----	-------	------

【2月24日提出・同日議決】

議案第9号	令和4年度鯖江市一般会計補正予算(第11号)	総務・産建・教民	可決
議案第10号	令和4年度鯖江市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	教育民生	可決
議案第11号	令和4年度鯖江市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	教育民生	可決
議案第12号	令和4年度鯖江市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	教育民生	可決
議案第13号	令和4年度鯖江市水道事業会計補正予算(第1号)	産業建設	可決
議案第14号	令和4年度鯖江市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	産業建設	可決
議案第24号	鯖江市多機能型健康福祉施設神明苑における指定管理者の指定について	教育民生	可決
議案第30号	鯖江市監査委員の選任について	—	同意
市会案第1号	鯖江市議会100条調査特別委員会の調査経費の追加に関する決議について	—	可決(多数)

【2月24日提出・3月24日議決】

陳情第1号	保育士配置基準改善を求める意見書の提出を求める陳情書	教育民生	不採択(多数)
議案第1号	令和5年度鯖江市一般会計予算	総務・産建・教民	可決(多数)
議案第2号	令和5年度鯖江市国民健康保険事業特別会計予算	教育民生	可決(多数)
議案第3号	令和5年度鯖江市後期高齢者医療特別会計予算	教育民生	可決(多数)
議案第4号	令和5年度鯖江市介護保険事業特別会計予算	教育民生	可決(多数)
議案第5号	令和5年度鯖江市総合開発事業特別会計予算	産業建設	可決
議案第6号	令和5年度鯖江市水道事業会計予算	産業建設	可決
議案第7号	令和5年度鯖江市公共下水道事業会計予算	産業建設	可決
議案第8号	令和5年度鯖江市農業集落排水事業会計予算	産業建設	可決
議案第15号	鯖江市個人情報保護に関する法律施行条例の制定について	総務	可決
議案第16号	鯖江市避難行動要支援者名簿の名簿情報の提供に関する条例の制定について	総務	可決
議案第17号	鯖江市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	教育民生	可決
議案第18号	鯖江市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部改正について	教育民生	可決
議案第19号	鯖江市放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準を定める条例の一部改正について	教育民生	可決
議案第20号	鯖江市子育て支援センター設置および管理に関する条例の一部改正について	教育民生	可決
議案第21号	鯖江市国民健康保険条例の一部改正について	教育民生	可決
議案第22号	鯖江市まなべの館設置および管理に関する条例の一部改正について	教育民生	可決
議案第23号	鯖江市交通指導員設置条例および鯖江市防犯隊設置条例の廃止について	総務	可決
議案第25号	財産の無償貸付について	総務	可決
議案第26号	訴訟の提起について	総務	可決
議案第27号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度鯖江市一般会計補正予算(第8号))	総務・産建	承認
議案第28号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度鯖江市一般会計補正予算(第9号))	総務・産建	承認
議案第29号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度鯖江市一般会計補正予算(第10号))	総務・教民	承認

【3月24日提出・同日議決】

議案第31号	鯖江市教育委員会教育長の任命について	—	同意
市会案第2号	鯖江市議会個人情報保護条例の制定について	—	可決

【4月27日提出・同日議決】

—	100条調査特別委員会の調査終了について	—	可決
市会案第3号	虚偽の陳述に対する告発について	—	可決(多数)
市会案第4号	虚偽の陳述に対する告発について	—	可決(多数)

賛

否

○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退場をあらわします。

	林 下 豊 彦	江 端 一 高	大 門 嘉 和	空 美 英	山 本 敏 雄	佐 々 木 一 弥	福 原 敏 弘	帰 山 明 朗	奥 村 義 則	石 川 修	林 太 樹	遠 藤 隆	木 村 愛 子	平 岡 忠 昭	丹 尾 廣 樹	末 本 幸 夫	水 津 達 夫	玉 邑 哲 雄	菅 原 義 信	議員名 議案
--	------------------	------------------	------------------	-------------	------------------	-----------------------	------------------	------------------	------------------	-------------	-------------	-------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-----------

	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第9号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第10号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第11号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第12号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第13号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第14号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第24号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第30号
	○	○	○	○	○	○	×	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	市会案第1号

	×	×	×	×	○	×	×	×	×	－	×	×	×	×	×	×	×	×	○	陳情第 1 号
	○	○	○	○	×	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議案第 1 号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議案第 2 号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議案第 3 号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議案第 4 号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第 5 号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第 6 号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第 7 号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第 8 号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第15号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第16号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第17号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第18号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第19号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第20号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第21号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第22号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第23号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第25号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第26号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第27号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第28号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第29号

	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議案第31号
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市会案第2号

簡易表決（異議なし）																				－
	×	×	○	○	○	×	×	×	○	－	×	○	○	×	○	×	○	退	○	市会案第3号
	×	×	○	○	○	×	×	×	○	－	×	○	○	×	○	×	○	退	○	市会案第4号

※石川議長は採決に加わっていません。

【次回】 第440回 6月定例会日程(予定)

日 付	会 期 日 程	CATV放送予定
5月17日(水)	10時 本会議(提案理由説明)	生放送
18日(木)		18時 再放送(5/17本会議分)
29日(月)	10時 本会議(質疑、一般質問)	生放送
30日(火)	10時 本会議(一般質問)	生放送
31日(水)	10時 本会議(一般質問)	生放送
6月1日(木)	9時30分 常任委員会	18時 再放送(5/29本会議分)
2日(金)	9時30分 常任委員会	18時 再放送(5/30本会議分)
5日(月)		18時 再放送(5/31本会議分)
6日(火)	10時、13時30分 特別委員会	—
9日(金)	10時 本会議(委員長報告・採決)	生放送
12日(月)		18時 再放送(6/9本会議分)

※ 進行状況により時間の変更が生じる場合があります。

※ 委員会のCATV放送はありません。

あなたの写真で表紙をかざってみませんか！

あなたの写真が表紙になります！ 鯖江市内で撮影された素敵な写真をご応募ください。

表紙に採用された方には、**素敵な賞品(地場産品等5,000円相当)をプレゼント！**



今回の応募作品(一部)



窪田 哲夫 さん



応募する写真

鯖江市内で撮影された人物・風景・行事などの写真

応募方法

お名前、連絡先、写真の撮影場所をご記入の上、議会事務局へEメールか、郵送、またはご持参ください。

* 右の応募フォームからでも
ご応募いただけます。 →



次号の応募締切

令和5年7月20日(木)

編集後記

若葉萌える好季節となりました。新型コロナ対応も新しい段階に入り、心晴れやかに新たな生活が始まることを願う次第です。

今号では、令和5年度当初予算案を家計簿に見立ててみました。より身近に感じていただけるのではないかと考えております。

広報委員会では、見やすい紙面を目指して取り組んでまいります。皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。

広報副委員長 江端 一高

発行：鯖江市議会 ☎ 53-2249
E-Mail
SC-Gikai@city.sabae.lg.jp

編集：広報委員会

委員長 林 下 豊 彦
副委員長 江 端 一 高
委員 奥 村 義 則
委員 帰 山 明 朗
委員 佐々木 一 弥
委員 大 門 嘉 和

今号は、3月定例会の内容を掲載しており、発行時の状況と一致しない場合があります。